

ビーバートン学区 School Resource Officer(SRO)レポート

セクション 1: 概要

ビーバートン学区(BSD)の学校の大半は、ビーバートン警察とワシントン郡保安官事務所の2つの地元の法執行機関によって仕えています。1つの学校(BASE)はヒルズボロ警察によって仕えられています。以下は、ビーバートン警察(BPD)とワシントン郡保安官事務所(WCSO)との地区の発展する関係の概要です。

ビーバートン警察

過去 40 年間、ビーバートン警察(BPD)は、とパートナーシップを結んできました。私たちのコミュニティのニーズが変化するにつれて、パートナーシップは進化し続けています。

ビーバートン警察(BPD) は、ビーバートン学区 (BSD) とのパートナーシップから明らかなように、サービス提供するコミュニティと繋がることの価値を認識しています。ビーバートン警察 BPD スクールリソースオフィサーチームは、日々の業務における BSD の成功の柱を完全に受け入れ、実現しています。

- 私達は革新します
- 私達は優等性を期待します
- 私達は公平を受け入れます
- 私達は協力します

初期の頃、BPD と BSD のパートナーシップは、1977 年の BPD 年次報告書に記されているように、自転車と一般的な安全性を教えるだけで構成されていました。この間、ニール・ローパー将校とヴィック・ナポリ将校(BPD 交通ユニット)は、学生に自転車の安全を教えました。

1990 年代半ば、コミュニティ指向ポリシングの概念は BPD 内で完全に受け入れられ、実現されるようになりました。役員は、安全と薬物認識クラスを教えることを通じて、BSD への関与を続けました。

1995 年 9 月 1 日、コミュニティ指向のポリシングを進めるべく、BPD と BSD は長年の関係を正式化しました。これが薬物乱用抵抗教育(D.A.R.E.)プログラムの始まりでした。

このパートナーシップの初期段階では、D.A.R.E.の役員が学校に配され、薬物、いじめ、安全など様々な問題について話しました。1995 年から 1996 年度には、BSD に 4 人の役員が割り当てられ、これらの役職はビーバートン市によって資金調達されました。「D.A.R.E.オフィサー」と「学校リソースオフィサー」(SRO)という用語が同じ意味で使用され始めました。



1996 年、SRO チームはギャング耐性教育および訓練（G.R.E.A.T.）プログラムも実施しました。1999 年、コロラド州のコロンバイン高校での射撃の余波で、SRO の役割はより劇的に変化しました。この悲劇とその後に続いた多くの悲劇は、安全な学校環境を作る必要性を強調しました。

ワシントン郡保安官事務所（WCSO）

ワシントン郡保安官事務所（WCSO）は、BPD および BSD と密接な協力関係を築いてきました。長年にわたるパートナーシップにより、郡内の法人化されていない地域で活動している学校に専用の警察サービスが提供されます。BPD と同様に、これらのサービスは D.A.R.E. プログラムから現在のプログラムに進化しました。全体的な目標は常に、すべての人にとって安全で包括的な環境を確保することでした。

スクールリソースオフィサー（SRO）の日常業務

ビーバートン市では、BPD は 7 つの SRO と 1 つの SRO 軍曹を提供して、オレゴンで 3 番目に大きい学区である BSD に対応しています。さらに、これらのサービスは、地域にある 2 つの大きな私立学校と 66 の私立学校に拡大されています。

WCSO の SRO チームは、法人化されていないワシントン郡の 23 の BSD 学校と 3 つの私立学校にサービスを提供しています。

通常の学校日には、SRO の職務には以下が含まれます。

- 学校の状況を学校のラジオで監視する
- 警察のラジオを監視し、市内のどこにいても深刻な電話に対応する
- 学生、スタッフ、保護者からの質問に答える
- 児童虐待、盗難、嫌がらせ、薬物/アルコール、不法侵入、武器所持、性的人身売買/売春、襲撃、および疑わしい人物と脅威（直接またはソーシャルメディア経由）に関するレポートを作成する
- 教室での指導
- 生徒の安全を確保するためのパトロールスクールキャンパス
- 安全会議に参加する

学校内と学校外の機能

データは容易ではありませんが、BPD は SRO の時間の 95% が学校で費やされるか、会議への出席や調査の完了などの学校関連の能力で費やされると推定しています。残りの時間は通常、学校の近くの電話への応答に費やされます。

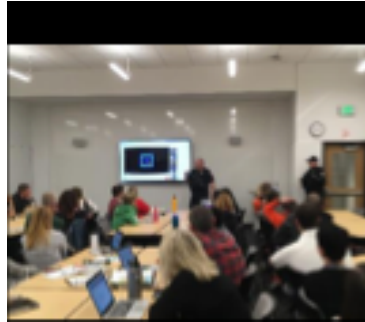
セクション 2: 学校の安全

プログラム開発と関与

ビーバートンでは、学生の安全に対する懸念が最も重要でした。SR は、BSD の約 5,000 人のスタッフと協力して、標準応答プロトコルと呼ばれる安全手順を実施するために数え切れないほどの時間を費やしてきました。このトレーニングには、校長、教師、管理人、バス運転手など、あらゆるレベルのスタッフに数多くのプレゼンテーションが含まれています。



Tabletop exercises
卓上運動(テーブルトップエクササイズ)



Ofc. VanCleve teaching Mountainside staff
マウンテンサイド職員に対するオフィサーバンクリーブ教



Ofc. Dan Cotton talking to Conestoga MS, 2018
2018 年コネストガ中学にてオフィサーダンコットンのお話

また、BSD の学生との個人的な安全に関しても、SR は積極的な役割を果たしています。このコラボレーションには、学生にとって重要なことと、学生の身体にとって最も役立つメッセージについてのミーティングが含まれています。その結果、学生は SRO チームと共同で制作されたビデオをいくつか作成しました。

- [PSA with student leaders](#), 2016 PSA と学生リーダー達、2016 年
- [Safety video](#), 2015 安全ビデオ、2015 年
- [PSA with student leaders](#), 2016 PSA と学生リーダー達、2016 年

教室や日常のやり取りに加えて、BPD SRO は過去 10 年間、ほぼ毎年スチューデントアカデミーを実施しています。(COVID-19 のため、2019-2020 学年度は唯一の例外でした。) この学生アカデミーは BPD コミュニティアカデミーに似ています。学生アカデミーでは、学生は BPD の職員と対話し、武力の行使、警察の戦術、法律など、さまざまなトピックについて重要な質問をします。学生アカデミーは、ビーバートンのすべての高校生が利用できます。



Student Academy
土曜日アカデミー



Summer Academy
夏期アカデミー



Student Academy
学生アカデミー

夏休みの間、SRO チームはサマーアカデミーも提供します。1 週間にわたるサマーアカデミーは、ビーバートン地域の高校生全員が利用できます。それは法執行機関のキャリアに興味があり、実践的な経験を提供する学生のために設計されています。学生は、基本的な警察の活動や、捜査官、犯罪現場の捜査官、交通担当者などの法執行機関内のさまざまな任務について学ぶ機会があります。

継続的な取り組み

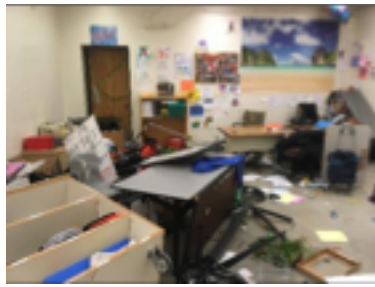
BPD と WCSO はどちらも、学生とスタッフの健康な状態を確保するための以下の取り組みの監督または関与、あるいはその両方を担当しています。

- BSD、トゥアラティンヒルズパークス&レクリエーション地区(THPRD)、ビーバートンコミュニティ緊急対応チーム(CERT)、トゥアラティンバレー消防救助(TVF&R)を使用して、親の再統一プロセスを開発し、継続的に改良
- 応用自殺介入スキルトレーニング(ASIST)に参加
- 学生脅威評価チーム(STAT)の促進
- 学校のロックインとロックアウトの訓練を容易にする
- 避難学校訓練を実施
- 学校プログラムへの安全なルートに参加
- ワシントン郡安全ルート委員会に参加(BPD のみ)
- 安全と安全を確保するために高校のスポーツイベントを巡回
- 学校の安全に関するオレゴンタスクフォースへの参加 (BPD のみ)
- 標準応答プロトコルおよび親再統一プロトコル (BPD のみ) での 2,000 人の BSD 従業員のトレーニングを促進する
- 学生とスタッフに積極的な脅威の認識を教える
- 教育専門家向け薬物障害トレーニング (DITEP) に参加する
- 未成年者の飲酒の執行/教育に参加する

学生の安全評価

現代の SRO の継続的な機能の 1 つは、脅迫の軽減です。過去数年にわたって、ソーシャルメディアを介して行われる脅迫の数は大幅に増加しています。脅迫はまた、メモを介して直接行われます。これらの脅迫は、本質的にあいまいな場合があります。また、武器を学校に運ぶ生徒も含まれます。SRO は、BSD とワシントン郡メンタルヘルス、ワシントン郡青年局、オレゴン州福祉局、および性的暴行リソースセンターの間の重要なリンクです。これらのパートナーシップにより、脅威を与える生徒の安全性評価を行うことができます。安全性評価の目的は、生徒を暴力から遠ざけることです。このコミュニティが取り囲む形の概念は、BSD で非常に価値があることが証明されています。

Classroom damaged by a student 生徒によって破壊された教室



Intervention of a student making threats
脅迫する生徒の介入



Weapon seized from a middle school student
中学生から押収された武器



Weapon seized from a high school student
高校生から押収された武器

2018～2019 年度の間、合計 166 件の生徒の安全評価があり、そのうち 15 件は「レベル II」評価と見なされました。レベル II の評価は、人が暴力行為を犯すことに踏み切った脅威です。

キャンパススーパーバイザー

BSD は現在、合計 26 人のキャンパススーパーバイザーを雇用しています。キャンパススーパーバイザーという管理者は、特定の学校に割り当てられた公安部の従業員です。キャンパスの監督者は、学校の管理者または指定されたアシスタントスクールの管理者（いくつかの例外はありますが、主に中学校レベル）が提供する現場の監督の下、公共安全管理責任者が監督します。

キャンパススーパーバイザーは主に高校と中学校に割り当てられます。現在キャンパススーパーバイザーを配置している中学校は、シーダーパーク、ハイランドパーク、メドウパーク、マウンテンビュー、ファイブオックスです。キャンパススーパーバイザーのいない中学校は、ウィットフォード、ストーラー、コネストガです。すべての高校にはキャンパススーパーバイザーがいます。

すべてのキャンパススーパーバイザーは、公共安全基準およびトレーニング省（DPSST）を通じてオレゴン州の民間安全専門家基準を満たすようにトレーニングおよび認定されています。キャンパススーパーバイザーは、セーフティケアのトレーニングを受け、応急処置/ CPR の認定を受けています。

公安部は、安全な教育環境を確保するために、学校のキャンパススーパーバイザーの可視性を高めるために取り組んできました。

役割と責任は次のとおりです。

- 生徒、スタッフ、学校の敷地の安全とセキュリティを確保する
- 校舎の内外で目に見えるリソースとして機能する
- 安全上の懸念やリスクに対処するために、学校の管理者に具体的なサポートを提供する
- 学校のキャンパスや敷地をパトロールしているときに指摘された疑わしい行動や懸念事項を観察して報告する
- 緊急事態での最初の対応者への対応とサポート

キャンパススーパーバイザーの利点：

- 緊急事態に対処するための訓練を受けている
- キャンパス内を常時移動し、学校の建物や施設を巡回
- 生徒との強い関係があり、時間の経過、昼食、その他の学校関連のイベントで培われている（現在、多くのキャンパススーパーバイザーは、さまざまな学校主催のスポーツプログラムのコーチです）。
- 校舎と緊急時の運用手順に関する知識。
- 警報システム、監視カメラ、緊急時のリソース（AED、応急処置キット、消火器）の場所に精通していること
- 離職率が低いので、中高年まで多くの学生に一定の安定したリソースを提供します。
- 特別なイベント/活動のために、学校の管理者と教師に追加の人員配置サポートを提供します。

セクション 3：ソーシャルサービスの紹介と多様なプログラミング

2018-19 学生の安全と介入に関するデータ

- 1.学生の脅威評価（STAT）
- 2.自殺防止
- 3.性的事件対応（SIRP）
- 4.社会福祉事業担当指導の紹介
- 5.フライトチームの応答

	Elementary	Middle	High	Options	Total
Suicide Screens	158	171	169	83	578
STAT	65	61	30	10	166
STAT Level 2	4	3	6	2	15
SIRP	102	60	39	21	222
SW Referrals	569	277	382	131	1359
Flight Team Responses	6	1	5	2	14
Data provided by the Beaverton School District June 2020.					

この数値は BSD によって生成されました。BPD SRO チームは通常、このデータを記録しておりません。ただし、問題が発生すると、すべての SRO が学校のソーシャルワーカーと協力します。この取り囲む形のラップアラウンドチームの概念は、ホームレス、食糧不安、メンタルヘルスの緊急事態など、学生の成功に影響を与える問題に苦しんでいる学生をつなぐ上で不可欠であるため、SRO チームに採用されています。SRO は、彼らが仕える学生達を気にかけます。苦勞している生徒とつながることは SRO チームの優先事項であり、生徒が成功するために利用できるあらゆる手段が必要です。

ビーバートンニュースピアコート

1996 年、BPD SRO チームはビーバートンニュースピアコートを開発し、実践しました。このプログラムは、低レベルの犯罪や違反を犯している少年に対処する方法において革新的です。簡単に言えば、ビーバートンニュースピアコートは、修復的正義の概念を備えた転用プログラムであり、年間約 52 件の訴訟を扱っています。ビーバートンニュースピアコートの詳細については、BPD Web ページを参照してください。

ピアコートで受理された訴訟

ORS#	Offense
162.375	Initiating a False Report 虚偽の報告の着手
162.385	Giving False Info to a Police Officer 警察官に虚偽の情報を与える
163.195	Recklessly Endangering Another Person 他人を無謀な危険にさらす事
164.043	Theft III 盗難 III
164.045	Theft II 盗難 II
164.140	Criminal Possession of a Rented/Leased Property 賃貸物件/賃貸物件の犯罪所持
164.245	Criminal Trespass II 不法侵入罪 II
164.272	Unlawful Entry into a Motor Vehicle 自動車への不法侵入
164.335	Reckless Burning (Req. a referral to & evaluation by the local F.D.) 建造物等以外放火罪 (地元の消防署への照会と査定が必要)
164.345	Criminal Mischief III 故意による器物損壊 III
164.354	Criminal Mischief II 故意による器物損壊 II
164.805	Offensive Littering 不法ごみ廃棄
165.805	Misrepresentation of Age by a Minor 未成年者による年齢の虚偽の表示
166.025	Disorderly Conduct II 治安風紀紊乱行為 II
166.065	Harassment 嫌がらせ行為
166.090	Telephonic Harassment 電話による嫌がらせ行為
166.095	Misconduct with Emergency Phone Calls 緊急電話による不正行為
167.785	Possession of Tobacco Products or Inhalants タバコ製品または吸入剤の所持
419C.680	Curfew Violation 門限違反
471.430	Minor in Possession of Alcohol 未成年者によるアルコール所持
475.904	Delivery of a Controlled Substance within 1,000 ft of a school 学校から 1,000 フィート以内の規制薬物配達
475B.316	Minor in Possession of Marijuana 未成年者によるマリファナ所持
807.570	Failure to Carry and/or Display a Driver's License 運転免許所不携帯
814.485	Failure to Wear Protective Headgear 保護ヘッドギア不着用
City Code 5.08.260	Unlawful Use of a Replica Firearm レプリカ銃器の違法な使用

学生が紹介されたときにピアコートに受け入れられない唯一の理由は、学生が以前に違反したか、または違反が上記のように受け入れられた事件に適合しなかった場合です。受け入れられる訴訟の種類に関する決定は、ワシントン郡少年局が行います。

データベースは、過去および現在のすべてのケースで保持され、人種別ではなく、違反で分類されます。召喚状は人種を記録しています。通常、必要に応じて通訳を確実に提供できるように、家族の主要言語を書き留めますが、それはコーディネーターが家族に連絡した後でのみです。

学生の規律と法執行機関の介入

BSD を使用した IGA から引用：

「学校違反の規律。SRO が割り当てられた学校で学校コード違反に遭遇した場合、SRO は違反を学校関係者に通知し、学校関係者は違反に対する懲戒処分をしなければなりません。学校コード違反にも犯罪行為が含まれていない限り、SRO は生徒を懲戒する責任を負いません。」

セクション 4：採用/トレーニングとサポート

ビーバートン警察

BPD は、他の多くの種類のトレーニングに加えて、トラウマに基づくケア、抗バイアス/反人種差別およびセクハラのために毎年継続的なトレーニングを提供しています。トレーニングには、トレーニングのタイトルに反映されていない可能性がある多くのトピックが含まれています。たとえば、クライシスインターベンショントレーニング (CIT) は、メンタルヘルス、トラウマインフォームドケア、バイアス/文化的認識をカバーしています。一般市民は、部門内のすべての SRO のすべてのトレーニングのデータベースにアクセスできます。

現在、BSD の SRO プログラムをサポートするために次の個人が割り当てられています。

McDonald DPSST #29286 マクドナルド
Schapp DPSST #51076 シャップ
Potter DPSST #43540 ポッター
Bewersdorff DPSST #37726 ビューワースドルフ
Cline DPSST #49964 クライン
Haugen DPSST #46972 ホーゲン

ワシントン郡保安官事務所

WCSO は、以下のトピックでさまざまなスタッフにトレーニングを提供します：
多様性、公平性、および包含 (DEI) ;危機介入トレーニング; バイアス/文化的認識

以下は、過去 4 年間に学校に SRO として割り当てられた副保安官です。

2016	McCreary, Greener, Haley and Griffin
2017	Griffin, Haley, Curry, Leach, Greener
2018	Greener, Curry, Haley, Leach
2019	Curry, Haley, Leach, McNeilly
2016	マックリアリー、グリーナー、ヘイリー、グリフィン
2017	グリフィン、ヘイリー、クリー、リーチ、グリーナー
2018	グリーナー、クリー、ヘイリー、リーチ
2019	クリー、ヘイリー、リーチ、マクニーリー

WCSO SRO は、学校の職務に関連する専門的なトレーニングにも選ばれています。公衆は、WCSO SRO が受講する特定のクラスの DPSST トレーニングデータベースを参照できます。

学校のリソースオフィサーになるための要件

ビーバートン警察署：候補者は、警察官として雇われる前に、警察による徹底した経歴調査と、医学的および生理学的検査を受けています。ほとんどの SRO は、SRO チームのポジションを受け入れる前に長期間にわたって警察官でした。平均的な BPD SRO には、16 年の警察業務の経験があります。BPD が SRO プログラムに申し込むには、警察官として最低 4 年間必要です。その後、役員は関心表明書を提出し、再開する必要があります。そこから、SRO 候補者はピアおよびスーパーバイザーのレビューを受けます。次に、SRO の候補者は、SRO チームのスーパーバイザー、部門の責任者、および BSD の管理者で構成されるパネルによってインタビューされます。

- 添付 1 を参照（2020 ビーバートン警察の学校のリソースオフィサープロセス）
- 別紙 2 を参照してください（ビーバートン警察学校リソースオフィサー-SRO）

ワシントン郡保安官事務所：候補者は、WCDSO による徹底した経歴調査と、副官として雇われるために、医学的および生理学的検査を受けています。

WCSO は、SRO チームに申請するために警察官として最低 3 年を必要とします。選択プロセスは進化し続けています。ただし、定期的に関心のあるレター、ピアレビュー、評価のレビュー、学区からの代表を含むパネルインタビューが含まれます。

学校のリソースオフィサーの監督、構造、評価

ビーバートン警察：監督と評価は、さまざまな BSD 管理者（幹部管理者、学校管理者、および補助学校管理者）からの入力により、直接監督者によって行われます。監督者は次のとおりです。

- Sergeant Kevin McDonald kmcdonald@beavertonoregon.gov 971-253-9693
- Lieutenant Neil Stellingwerf nstellingwerf@beavertonoregon.gov 971-253-9658
- Captain Mike Smith msmith@beavertonoregon.gov 503-793-2717

ワシントン郡保安官事務所：SRO は、SRO 中尉、軍曹、そして時には巡査軍曹によって監督されています。監督者は、コンパスチェックと呼ばれる評価プログラムで約 60 日ごとにパフォーマンスを記録します。監督者は次のとおりです。

- Lieutenant Chris Schweigert Chris_Schweigert@co.washington.or.us
- Sergeant Chad Martin Chad_Martin@co.washington.or.us

学生、保護者、コミュニティメンバーはどのようにして SRO に対して苦情を申し立てることができますか？

苦情は SRO の監督スタッフに知らせてください。サービスに関する苦情がある場合、上司が苦情を申し立てた人に連絡します。軽微で継続的なサービスの苦情は、フィールドコースの修正や口頭及び/または書面によるカウンセリングにつながる場合があります。不正行為または重大な不正行為についての苦情

は、調査のために専門基準部門に転送されます。調査結果はコマンドレベルで作成されます。持続的な苦情は、書面による警告、書面による懲戒、停止または終了を含む漸進的な懲戒処分につながります。従業員には適正なプロセスが与えられ、あらゆる経済的規律は正当な理由の基準によってサポートされなければなりません。申し立ての重大性、利益相反、またはその他の状況に応じて、調査は外部機関によって行われる場合があります、ブレイディの開示の対象となる事項についてのワシントン郡地方検察局による検討が含まれる場合があります。（1963年の米国最高裁判所ブレイディ対メリーランド州）

法執行の不正行為に関するすべての苦情を徹底的に調査する責任は誰にありますか？

ビーバートン警察：警察の責任者は、法執行行為に関するすべての苦情を徹底的に調査する責任があります。同省は、警察の違法行為の申し立てを調査するために、連邦刑法および民法、ならびにその認定基準を義務付けられています。BPD Professional Standards and Training Division には、中尉、2人の軍曹、および専門スタッフが配置されており、専門基準の調査と記録の管理、内部調査の実施、事故審査の促進、経歴調査の管理、採用プロセスの実施、および採用トレーニングと現職の研修と認定を含む継続教育の促進と記録管理の両方が含まれます。

ワシントン郡保安官事務所：選出された保安官が最終的にすべての苦情の責任を負います。保安官は、指揮官、中尉、および2人の軍曹が配置された Professional Standards Unit (PSU) を作成しました。

BSD は法執行機関の不正行為を防ぐためにどのように機能しますか？

BSD Public Safety Department と法執行機関との強力な関係により、生徒とスタッフに関係する地区の期待と方針について、より明確なコミュニケーションと明確な理解が得られました。これらの強力な関係は、2つの組織間だけでなく、実際の人々の間でも関係が構築されるため、個人レベルでの説明責任を高めます。

各学校の行政機関は SRO に積極的に関与しています。この関与は、地区と法執行機関の両方が適切な管轄区域内で機能するようにするための意図的なものです。法的違反の疑いがない限り、SRO は学校レベルでの規律問題に積極的に関与しません。

両方の組織は、BSD の学生やスタッフとの反応や相互作用に影響を与える問題に関するトレーニングにも協力しています。

- 両方の組織のメンバーによる毎週のチェックイン
- 地区管理者との定期的な会議
- 学校の建物にいるときの SRO のサポートと監督

最近、医療緊急事態への対応に関して、建物管理担当と法執行機関との間でやりとりがありました。BSD の学校管理者は、そのような状況で法執行機関が果たす役割について理解の欠如がありました。その結果、建物管理者と SRO の間で口頭でのやり取りがありました。その場合、副監督のカール・ミードに通知され、すべての役割を確実に理解するために適切なフォローアップが行われました。

過去の苦情履歴

BSD も一般市民も、SRO の懲戒記録にアクセスすることはできません。役員の懲戒処分は人事問題であり、人事問題に対処するときの BSD の慣例と同様に、BPD または WSCO によって内部的に処理されます。

セクション 5：BSD スクールで SRO サービスを提供するための経費

1995 年の BPD SRO プログラムの開始以来、ビーバートン市は SRO プログラムに独占的に資金を提供してきました。BSD が 2016 年にマウンテンサイド高校を追加したとき、BPD は 7 番目の SRO ポジションの助成金を取得しました。この助成金の元で、BPD は SRO のポジションの費用の大部分を賄いました。2019 年 9 月、BSD は 7 番目の SRO のすべての経費を引き継ぎました。

● ビーバートン警察の寄付

- 7 SRO = 1,186,831 ドル（SRO あたりのコストはベヴェルスドルフ、シャップとポッター3 人の平均値で \$169,547。12 か月間の特典、残業手当、休暇、奨励金を含む）*

1 SRO 軍曹 = 186,088 ドル

1 コミュニティサービス中尉（20%） = 41,597 ドル

* BPD によって妨げられる総コスト = \$ 1,414,516

- BSD コスト：給与に 161,000 ドル、スポーツイベントの延長給与に 9,938.20 ドル

● ワシントン郡保安官の寄付

- 1 名の SRO 軍曹（監督）、軍曹 チャドマーティン

2 SRO 代理：副ジェイコブマクニーリー、副ディランリーチ、副スコットヘイリー = \$ 371,454

- BSD コスト：\$ 0

● ヒルズボロ警察の寄付

- HPD は、SRO サポートの新しいパートナーです。1 月にヒルズボロでサービスが開始されましたが、COVID-19 が原因で 3 月に停止されました。

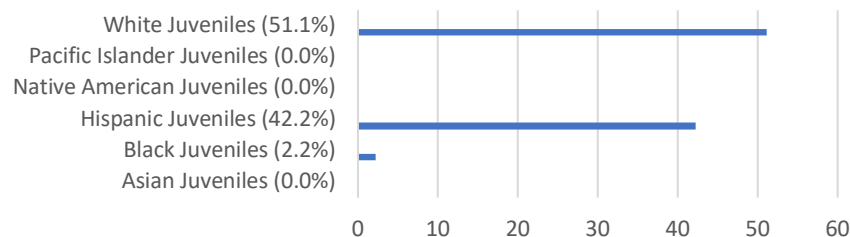
- BSD コスト：\$ 37,000

セクション 6：データ

このレポートには、2015～2019 年の BPD および WCSO の統計データが含まれています。BSD が要求するデータには、逮捕/照会、および呼び出しサービスの依頼が含まれます。最も注目すべきは、2015 年から 2019 年の逮捕/照会データです。4 年間で逮捕/照会の 96%は、スタッフ、学生、保護者、またはコミュニティによって生成されました。残りの 4%は SRO によって生成されました。

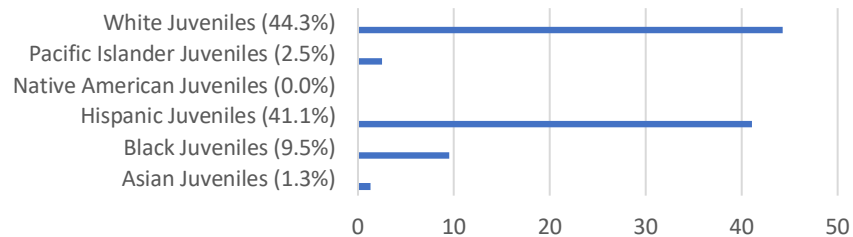
明確にしておきますが、逮捕/紹介には、アルコールやマリファナの所持品などの違反犯罪や、盗難などの犯罪が含まれる場合があります。また、人種別に分類された逮捕データには、同じ人物が学年度中に様々な異なる犯罪で逮捕されたことが含まれる場合があります。

ビーバートン市/主要都市圏/ビーバートン学区の人口統計データ



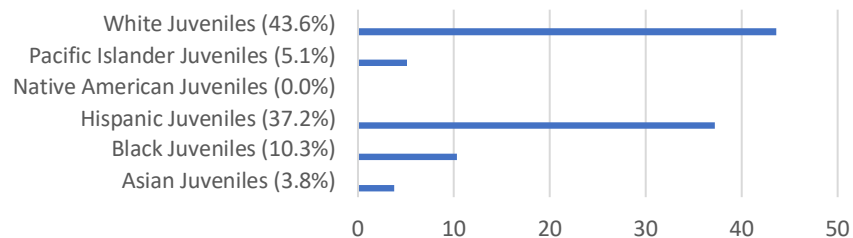
2017-18 School Year Arrest Data Source: BPD	Hispanic Male Juveniles	Hispanic Female Juveniles	White Male Juveniles	White Female Juveniles	Black Male Juveniles	Black Female Juveniles	Pacific Islander Male Juveniles	Pacific Islander Female Juveniles	Asian Male Juveniles	Asian Female Juveniles	Native American Male Juveniles	Hispanic Male Adult	White Male Adult	Black Male Adult	Total
Dispatched Calls for Service	11	11	6	2	3						2	1	1		37
Admin/Referrals	28	10	44	11	9		4		2			1	4	2	115
SRO Initiated	2			1	1							1			5
Reported by Students				1											1
Total Charge Referral	41	21	51	14	13	0	4	0	2	0	2	3	5	2	158
Percentage	25.9%	13.3%	32.3%	8.9%	8.2%	0%	2.5%	0%	1.3%	0%	1.3%				

2017-18 Charge Referrals by Race



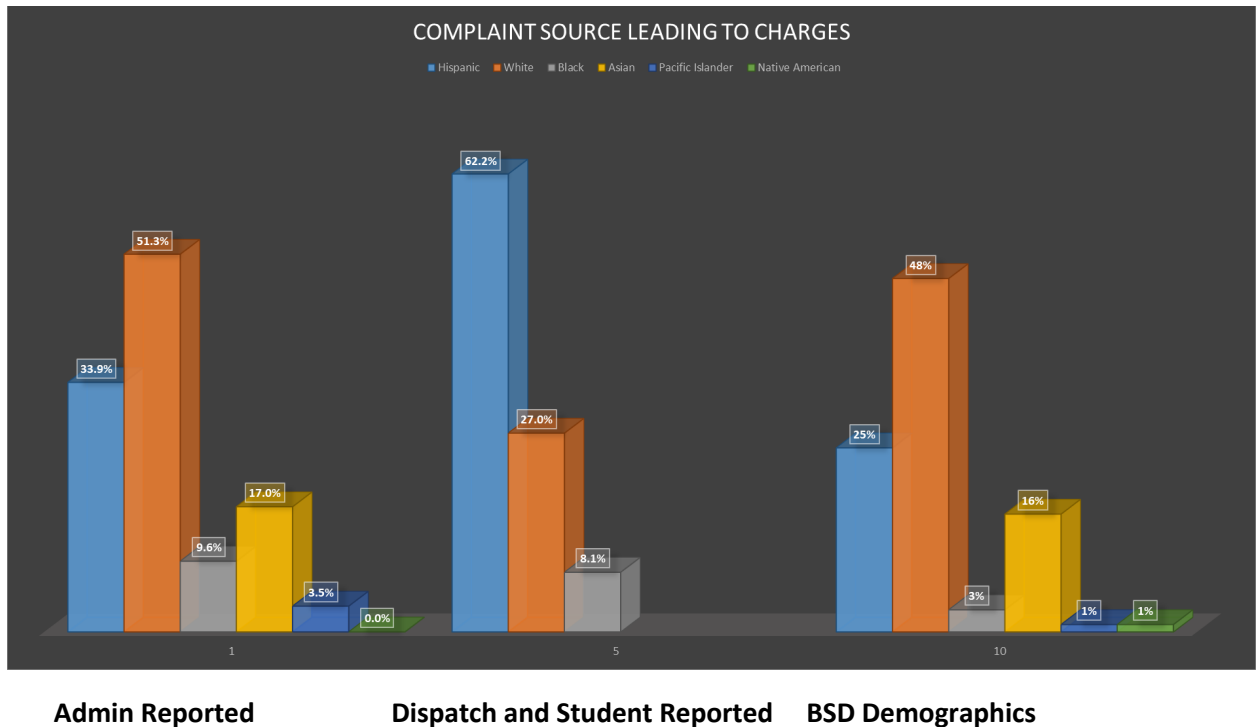
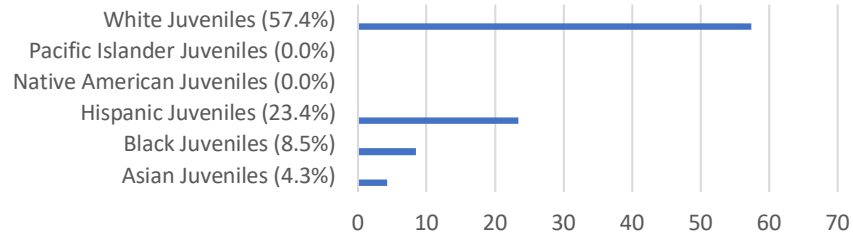
2018-19 School Year Arrest Data Source: BPD	Hispanic Male Juveniles	Hispanic Female Juveniles	White Male Juveniles	White Female Juveniles	Black Male Juveniles	Black Female Juveniles	Pacific Islander Male Juveniles	Pacific Islander Female Juveniles	Asian Male Juveniles	Asian Female Juveniles	Hispanic Male Adult	Total
Dispatched Calls for Service	9	1	3	1	1							15
Admin/Referrals	11	6	23	7	6		4		2			59
SRO Initiated	1									1		2
Reported by Students					1							1
Total Charge Referral	21	7	26	8	8	0	4	0	2	1	1	78
Percentage	26.9%	9%	33.3%	10.3%	10.3%	0%	5.1%	0%	2.6%	1.3%		

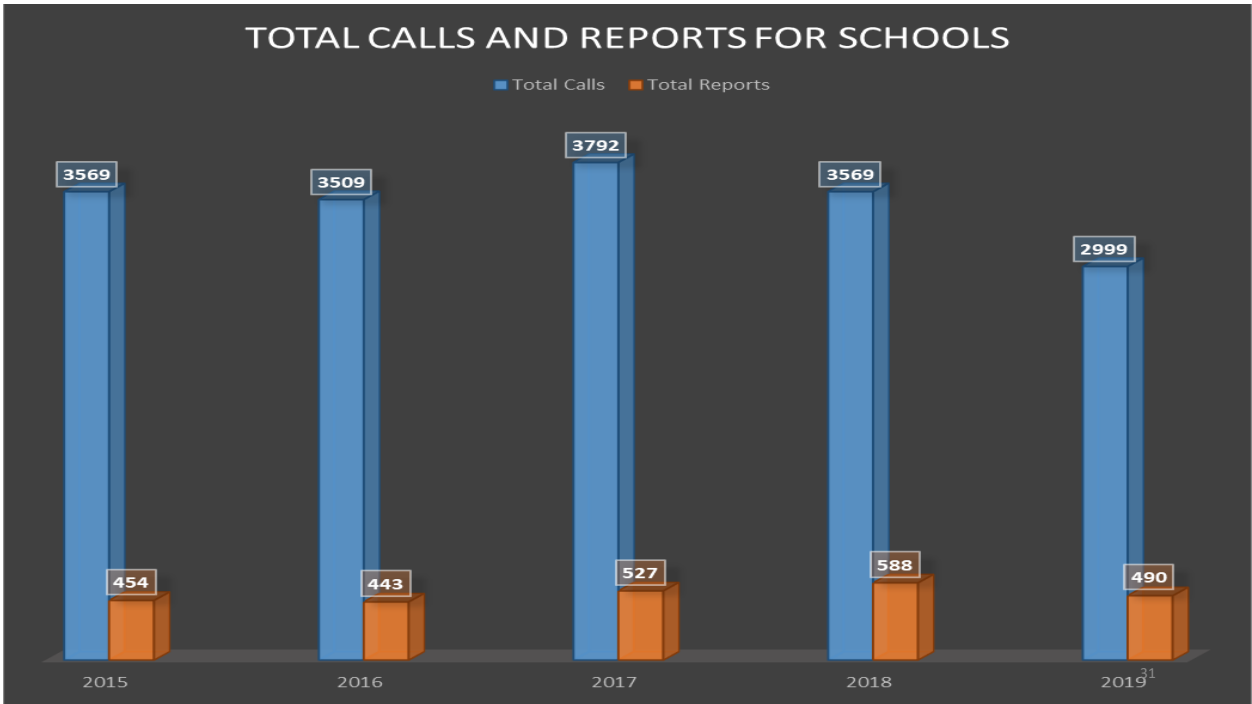
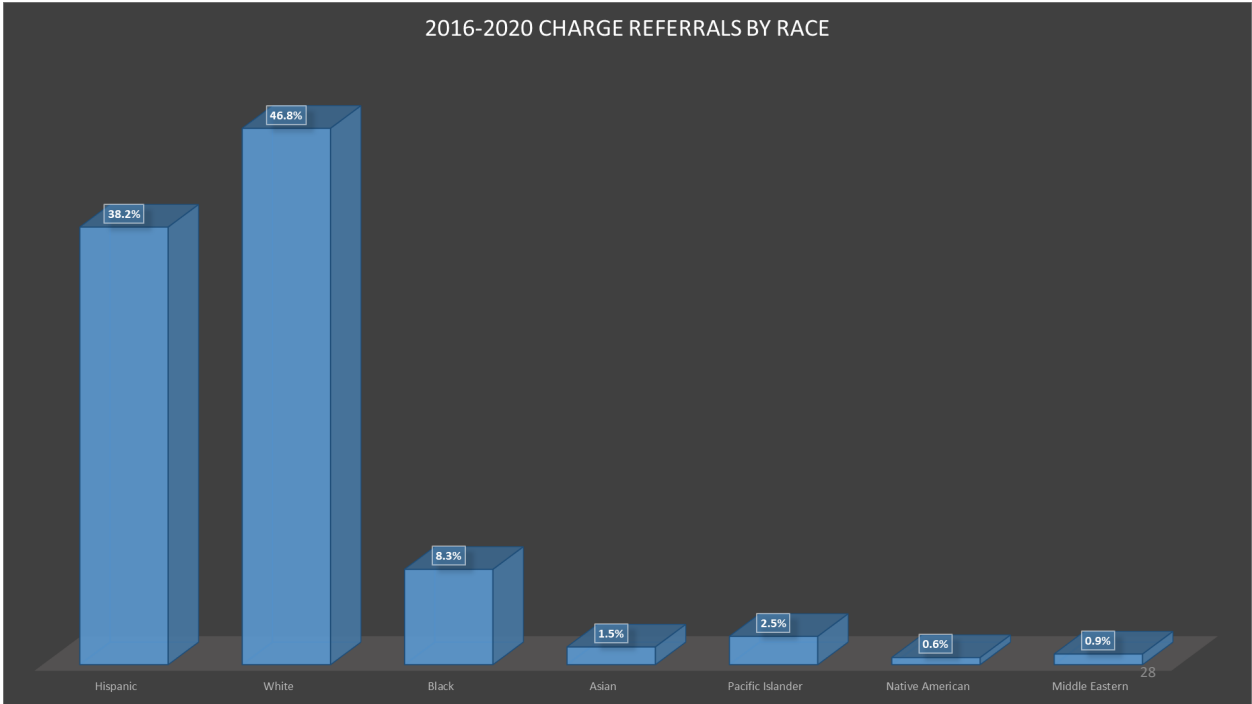
2018-19 Charge Referrals by Race



2019-20 School Year Arrest Data Source: BPD	Hispanic Male Juveniles	Hispanic Female Juveniles	White Male Juveniles	White Female Juveniles	Black Male Juveniles	Black Female Juveniles	Pacific Islander Male Juveniles	Pacific Islander Female Juveniles	Asian Male Juveniles	Asian Female Juveniles	Middle Eastern Male Juveniles	Hispanic Male Adult	White Male Adult	Asian Male Adult	Black Male Adult	Total
Dispatched Calls for Service			5													5
Admin/Referrals	9	2	13	6	2	1			1		3			1	1	39
SRO Initiated			1	1									2			3
Reported by Students																0
Total Charge Referral	18	0	17	5	0	1	0	0	0	0	2	1	1	1	0	47
Percentage	19.1%	4.3%	40.4%	12.8%	4.3%	2.1%	0%	0%	2.1%	0%	6.4%					

2019-20 Charge Referrals by Race





ビーバートン警察

ワシントン郡保安官事務所

WASHINGTON COUNTY SHERIFF'S OFFICE

Reported Arrests (RMS)

by School Year

Arrests by Officer/School	School Year				Grand Total
	2016-2017	2017-2018	2018-2019	2019-2020	
HALEY (17)					
Aloha HS		1			1
Westview HS	9	5	1	1	16
MCNEILLY (13)					
Meadow Park			1	3	4
Mt. View			3	2	5
Springville				1	1
Stoller			2	1	3
LEACH (12)					
Aloha HS			4	6	10
Aloha Huber				1	1
Stoller		1			1
GRIFFIN (2)					
Aloha HS				1	1
Westview		1			1
GREENER (1)					
Aloha HS		1			1
Grand Total	9	9	11	16	45

Arrests by School	School Year				Grand Total
	2016-2017	2017-2018	2018-2019	2019-2020	
Westview	9	6	1	1	17
Aloha HS		2	4	7	13
Mt. View			3	2	5
Meadow Park			1	3	4
Stoller		1	2	1	4
Springville				1	1
Aloha Huber				1	1
Grand Total	9	9	11	16	45

Arrests by Race & Gender	F	M	Grand Total
White	6	10	16
Hispanic	2	11	13
Black	1	7	8
Asian	2	5	7
Pacific Islander/Native Hawaiian		1	1
Grand Total	11	35	45



全体像：

暴行のうち、1人だけが生徒を教師に暴行していると指摘され、他は生徒間でした。

The overall picture:

Arrest Charge	Count
POH	11
MIP MARIJUANA	6
ASSAULT	5
HARASSMENT	3

MIP TOBACCO	3
THEFT II	2
JUVENILE WARRANT	2
MIP ALCOHOL	2
PCS SCHED IV DRUG	2
THEFT III	1
THEFT	1
SEX ABUSE	1
THEFT I	1
TRESPASS	1
CRIM TRESPASS II	1
AGG ASSAULT	1
ROBBERY	1
ARSON	1
PCS COCAINE	1
Grand Total	46

Of the Assault, only **one** was noted to be a student assaulting a teacher—the others were student/student.

The sorted breakdown:

Charge	Count
Assaults	6
Arson	1
Trespass	2
Harassment	3
Juv. Dept. Warrants	2
MIP Citations	11
Drugs	3

POH	11
Robbery	1
Sex Abuse	1
Thefts	5
Grand Total	46

National Percentage of petitioned cases adjudicated delinquent, resulting in probation

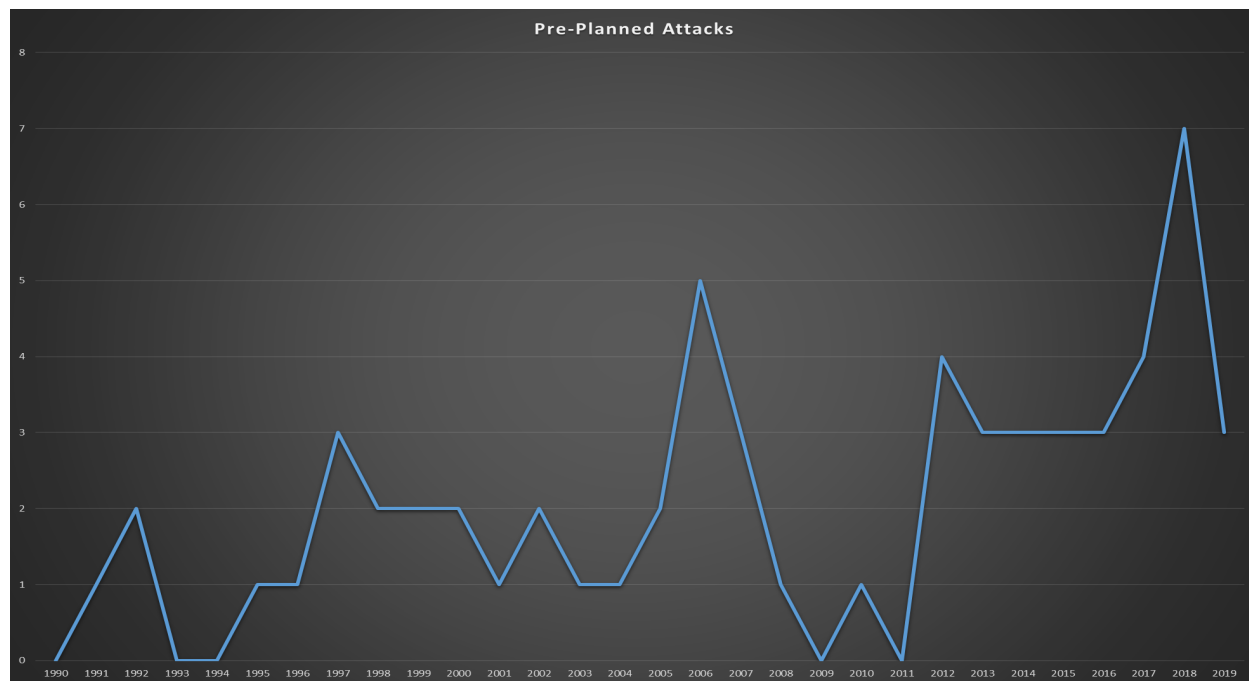
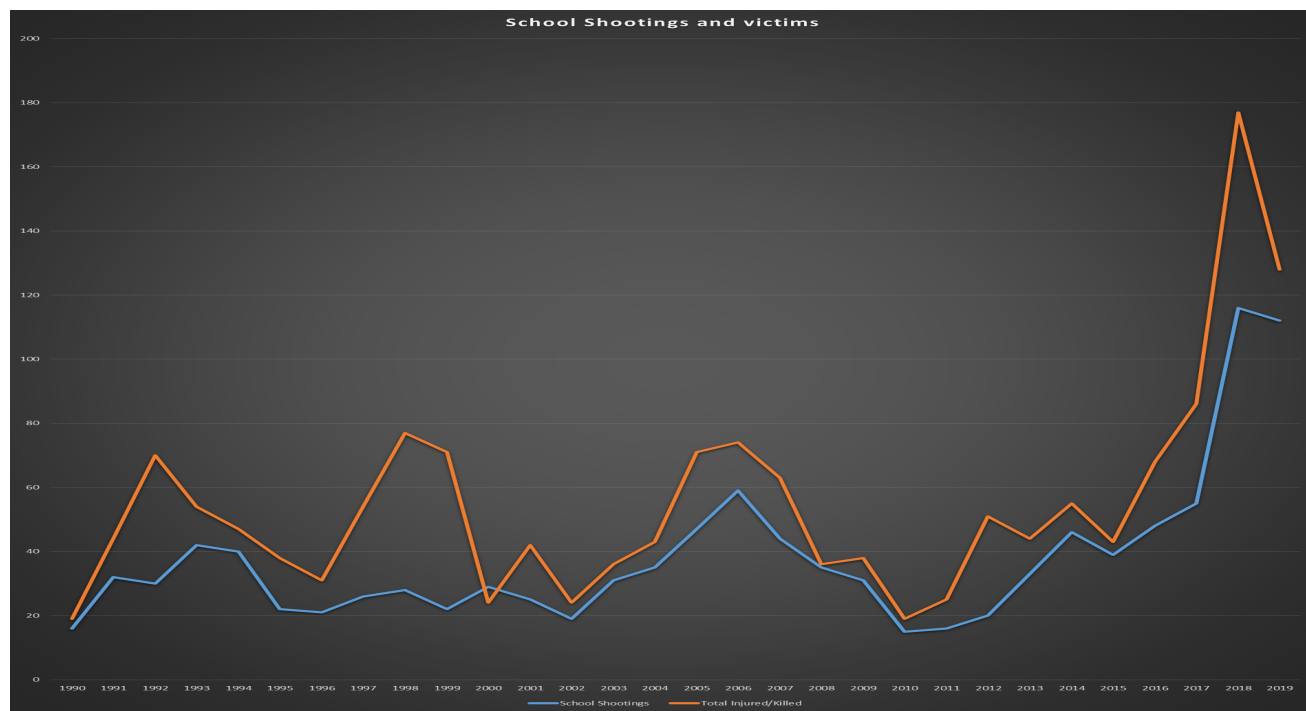
Most Serious Offense	National Percentage of petitioned cases adjudicated delinquent, resulting in probation				
	White	Black	Hispanic	American Indian	Asian
2018					
Delinquency	65%	61%	64%	62%	75%
Person	68%	60%	63%	63%	78%
Property	66%	62%	65%	62%	77%
Drugs	73%	68%	74%	65%	N/A
Public Order	57%	58%	60%	61%	73%
2005					
Delinquency	64%	61%	64%	66%	67%
Person	66%	63%	65%	68%	66%
Property	66%	63%	66%	67%	69%
Drugs	72%	63%	70%	75%	66%
Public Order	57%	57%	60%	59%	65%

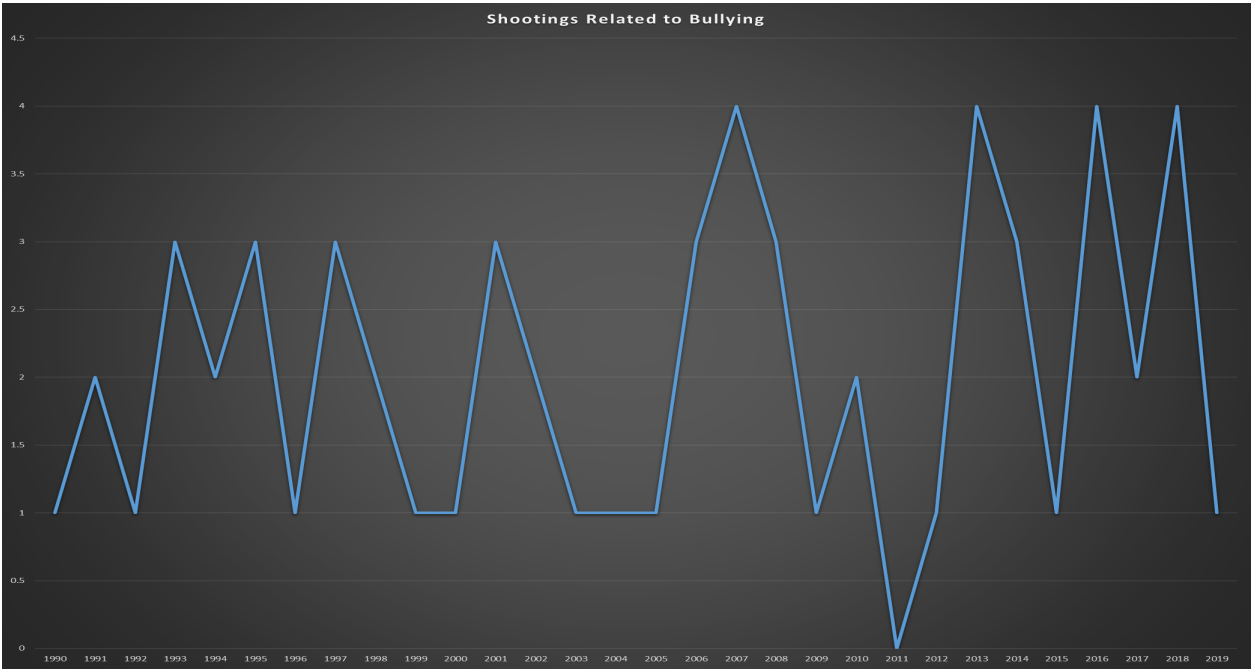
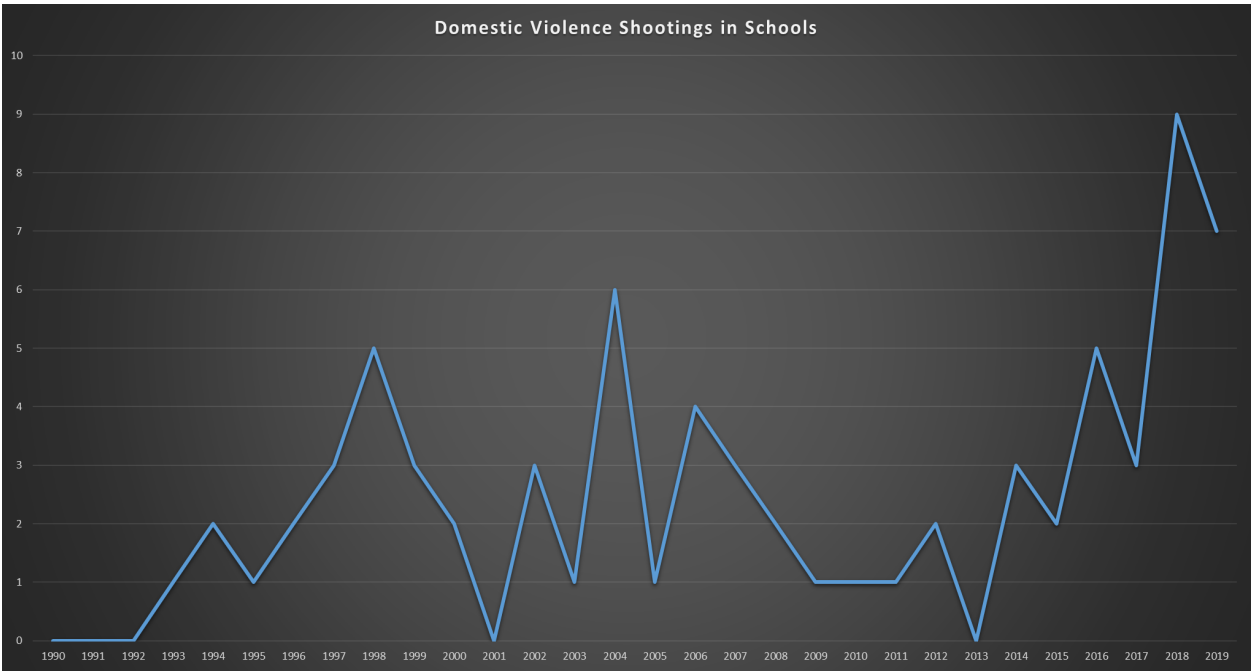
34

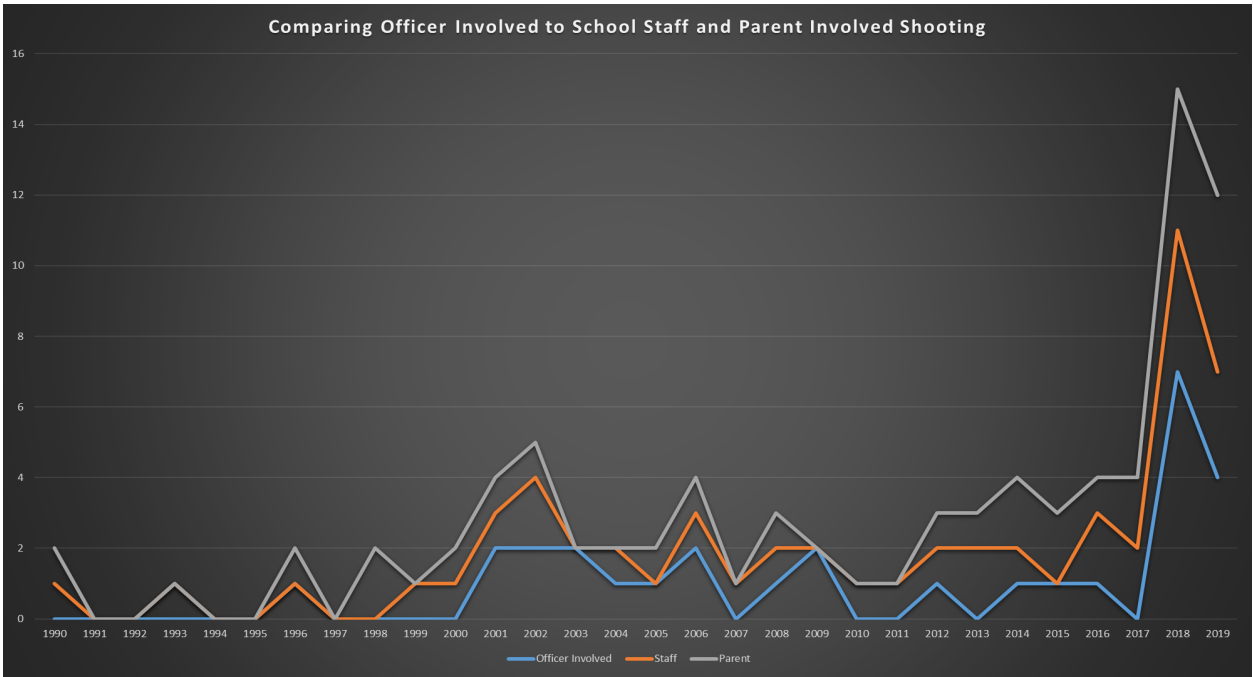
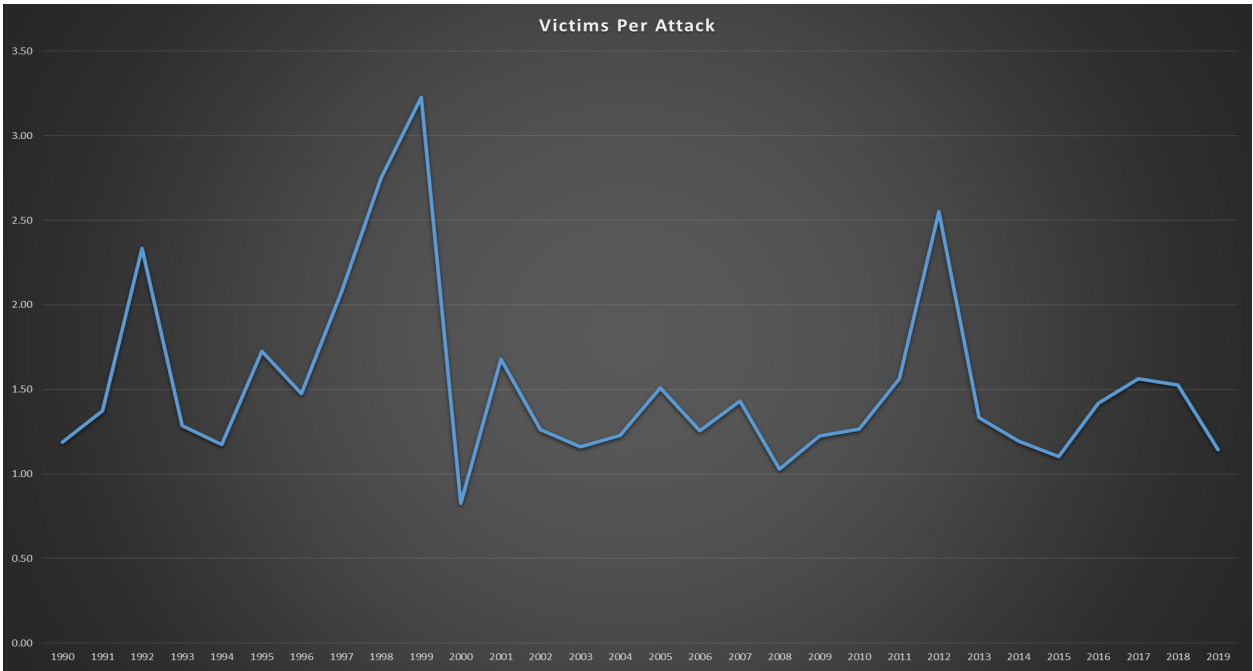
学校での銃乱射事件データ 1990-2019

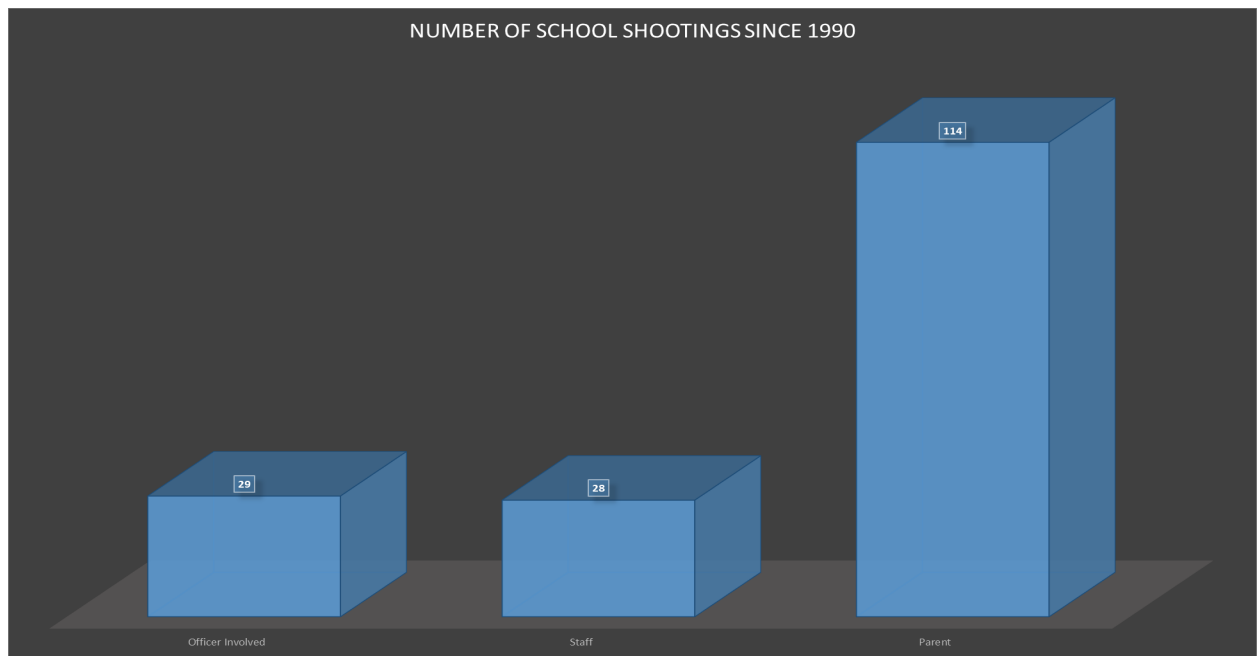
K-12 学校での銃乱射事件データベース。被害者の数、時間帯、曜日に関係なく、何らかの理由で敵対的に銃が振り回されたり、発砲されたり、銃弾が学校の敷地内に当たったなど。毎日更新されます。

<https://www.chds.us/ssdb/>









Additional Articles and Media

<https://pamplinmedia.com/bvt/15-news/391466-281980-the-last-of-the-beat-cops>

https://www.kptv.com/view-high-school-parents-rush-to-pick-up-students-after/video_08c87b5b-7b23-5d52-8ba5-4ed92c4d9f71.html

<https://katu.com/news/local/police-place-extra-patrols-at-beaverton-schools-after-district-receives-threat>

<https://www.usatoday.com/story/news/local/2015/10/12/southridge-principal-alerts-parents-online-threat/73827580/>

<https://www.koin.com/archives/beaverton-police-train-teens-at-summer-academy/>

2020 Beaverton Police Department School Resource Officer Process

Part 1 – LETTER OF INTEREST (30 points possible)

- Each applicant will complete a Letter of Interest and Resume (see next page for instructions). A Letter of Interest and Resume must be submitted each time you apply. To be considered, the letter of interest and resume must be turned in to Professional Standards by 4:00 PM on May 27, 2019.
- **Submission must be in electronic form.** You can email nstellingwerf@beavertonoregon.gov with your submission and/or questions regarding the process.
- In addition to your submission, evaluations and any disciplinary events in the last three years will be evaluated towards the appropriate categories. Disciplinary events are defined by policy and Association contract as an oral reprimand, written reprimand, demotion, and/or suspension.
- The resume should outline each applicant's meeting of the minimum requirements for the position and is pass/fail.

Part 2 – SUPERVISOR/PEER REVIEW (20 points possible)

- Each applicant will be evaluated by each of the Sergeants and Lieutenants on the core values and overall performance. Each applicant will also be graded by their peers on the core principles plus teamwork. The peer review will be anonymous.
- The applicant's final score for this portion will be the total of points earned based on the ratings received from both the supervisors and peers.

Part 3 – PANEL INTERVIEW (50 points possible)

- Applicants should be prepared to discuss and answer interview questions relevant to the position.
- The applicant's final score for this portion of the screening process will be the average of all evaluator

Letter of Interest Instructions

Past and current School Resource personnel within the Beaverton Police Department (SRO's, Sergeants, and Lieutenants) were asked to provide what they believed to be the top core principles of a successful School Resource Officer. The result was the list of core principles shown below along with descriptions of each.

Each applicant's letter of interest should provide detailed experience in each of the core principles. You will be evaluated on your level of skills and abilities described in each category. It is

recommended that each applicant's description of skills and abilities apply to the category you are writing about. Each category should **be about 250 words**.

The descriptors below are a guideline for areas in which you may have experience. It is not necessary to provide examples of each descriptor within the category, but be thorough. There is no one right or wrong answer. Your response will be evaluated on its **content and relevance** to each category and position you are applying for. Unless otherwise noted, please feel free to connect the core principles to your experience both inside and outside of law enforcement.

1. Self-Motivated:

An SRO must be a self-starter, be able to manage their case load, identify problems along with potential solutions, and make critical decisions with little direction. Please describe how you have demonstrated the core principle of self-motivation.

2. Organized/Detail Oriented:

The SRO position requires an officer who can remain organized and is detail oriented. Individual SRO's, as well as the whole team, can be pulled in several different directions. The best laid plan for your day will often times be derailed by something or someone. Please explain how you remain organized and attentive to detail in your current assignment and how you plan to remain organized as an SRO if selected.

3. Ability to Instruct and Communicate:

A successful SRO must have the ability to communicate orally and in written word with the team, other officers, school district staff, and parents. An SRO must also be able to communicate the information in a manner that is easily understood, with minimal preparation time, and in a public or group setting. Please explain how you have demonstrated the ability to successfully communicate information and provide instruction, both orally and written, specifically with regards to public speaking.

4. Team Player:

Having the ability to network and build relationships within a small team is critical to being a successful SRO. An SRO must be able to work well with other SRO's, school district personnel, and multi-disciplinary teams. A successful candidate must want to be part of a team where the greater good is more important than the individual team members. Discussion, debate, and conflict must also be managed in a professional manner as an SRO navigates their day. Please explain your involvement on a successful team and how your role added to its success. Please include examples of when you were faced with differing opinions on how to successfully solve a problem and how you managed that debate or conflict.

5. Strong desire to lead/coach/mentor youth:

An SRO must have a desire to listen to, teach, mentor, and be a role model for youth of all ages. Please explain how you have lead, coached, and mentored youth and how that experience effected your level of satisfaction in a job and/or in your personal life.

SCHOOL RESOURCE OFFICER (SRO)

Officers in this assignment are responsible for law enforcement and prevention activities within the city's schools. These activities include providing classroom instruction on various topics, focusing on curriculum already in place at the schools. School resource officers may be called upon to work as regular uniform police officers during those times when schools are not in session.

It is recommended that persons interested in this assignment develop communications and counseling skills and abilities; have a high degree of interest in working with children; have the dynamics to take charge in various situations; be able to develop and present lesson plans; be able to interact well with students, parents, and school staff; and serve as a positive role model for young people.

It is recommended that officers wishing to pursue this assignment also focus on expanding their knowledge relative to juveniles, family and social situations, not limited to those criminal in nature.

Experience

Four years experience as a police officer, to include two years with this department, or a lateral police officer with five (5) years previous experience as a police officer who has successfully completed the probationary period.

Training

Must have or be eligible to receive the DPSST Intermediate certificate.

Education

Recommended two years college level work.

Assignment Period

Retention of this assignment will be based upon operational need, performance, promotion or mutual agreement to separate. The maximum duration of this assignment will be 4 years. Upon notice of the end of the 4 year assignment period the incumbent officer may request, in writing, a maximum of 2 additional 1 year extensions.

Written requests for extensions shall be addressed to the lieutenant responsible for the operation of the unit and will be due within 7 calendar days of receiving notice of the end of the assignment period(s).

SCHOOL RESOURCE OFFICER (continued)

Selection Process

Candidates will be evaluated by a selection committee made up of a captain, lieutenant and sergeant. The process will consist of two phases:

- Phase I will be a Supervisor Recommendation Survey which will be completed by all BPD sergeants except the sergeant who serves on the selection committee.

In order to move to Phase II in the selection process, candidates must receive positive recommendations from 70% of the sergeants who respond to the survey.

- Phase II will consist of a review and evaluation of the candidate's letter of interest, resume, and personnel file, including previous evaluations, discipline, awards, commendations and assignments, and may consist of a candidate interview before the selection committee.

Selection committee recommendations will be submitted to the Chief of Police for final approval. The Chief of Police reserves the right to make the final selection.

Testing Dates

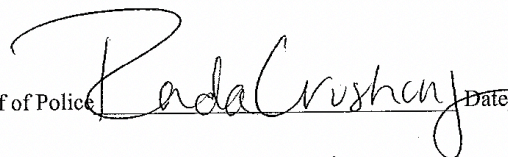
Administered when the assignment becomes available.

Special Requirements

Must be willing to work a flexible schedule.

Note: Length of service for eligibility purposes will be computed in relation to the closing date of this posting. The Chief of Police may amend or waive this qualification requirement, when necessary, to ensure available candidates for this position.

Chief of Police

 Date 11/20/2019